

託送収支計算書

事業者名 白子町ガス事業所

令和 2年 4月 1日 から
令和 3年 3月 31日 まで

(単位:千円)

費用の部		収益の部	
項目	金額	項目	金額
営業費用	125,241	営業収益	111,924
供給販売費	106,229	託送供給収益	0
労務費	7,944	自社託送収益	111,924
諸経費	26,001	事業者間精算収益	0
修繕費	9,840	最終保障供給収益	0
消耗品費	1,982	(託送収益に相当する額を除く。)	
賃借料	51	その他託送関連収益	0
租税課金	0	(補償料等収入)	0
固定資産除却費	1,859	(償却分区域外工事負担金収入)	0
需給調整費	0		
バイオガス調達費	0		
需要調査・開拓費	0		
事業者間精算費	0		
その他経費	12,269		
減価償却費	72,284		
一般管理費	19,012		
人事関連	1,390		
土地建物関連	64		
宣伝・広告関連	0		
システム関連	453		
基礎的研究関連	0		
一般管理	17,105		
事業税	0		
託送供給特定費用	0		
最終保障供給費用	0		
営業利益	△ 13,317		
営業外費用	898	営業外収益	59
資金調達	898	資金運用	6
雑支出等	0	雑収入	0
その他	0	その他	53
特別損失	71	特別利益	0
税引前託送供給関連部門当期純利益 (又は税引前託送供給関連部門当期純損失)	△ 14,227		
法人税等	0		
託送供給関連部門当期純利益 (又は託送供給関連部門当期純損失)	△ 14,227		

(託送収益明細書)

(単位:千m³、千円、円/m³)

	託送供給量	託送収益	単価
託送供給収益	0	0	
自社託送収益	2,379	111,924	47.05
事業者間精算収益	0	0	
最終保障供給収益		0	
その他託送供給関連収益		0	
託送収益合計	2,379	111,924	47.05

様式第2(第4条関係)

託送資産明細書

事業者名 白子町ガス事業所

令和 2年 4月 1日から
令和 3年 3月 31日まで

(単位:千円)

項目	金額
建設仮勘定	683
設備勘定(有形)	812,571
無形固定資産	133
長期前払費用	0
運転資本	6,365
繰延資産	0
託送資産合計	819,752

(注) 建設仮勘定、設備勘定(有形)、無形固定資産、長期前払費用及び繰延資産の算定方法については、期首期末平均を採用。

(一般ガス導管事業者：本支管投資額実績表)

(単位:千円)

項目	直近実績					5年平均額
	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
主要導管						
本支管(主要導管以外)	77,174	105,458	101,110	108,568	89,414	96,345
計	77,174	105,458	101,110	108,568	89,414	96,345

様式第3(第5条関係)
第1表

超過利潤計算書

事業者名 白子町ガス事業所

令和 2年 4月 1日から
令和 3年 3月 31日まで

(単位:千円)

項目	金額
税引前託送供給関連部門当期純利益(又は託送供給関連部門当期純損失) (①)	△ 14,227
託送供給関連部門の営業外費用(その他に限る。) (②)	0
託送供給関連部門の営業外収益(雑収入を除く。) (③)	59
託送供給関連部門の特別損益 (④)	△ 71
その他調整額 (⑤=⑥+⑦)	0
補償料等収入 (⑥)	0
最終保障供給取引損益 (⑦)	0
調整後税引前託送供給関連部門当期純利益(又は調整後税引前託送供給関連部門当期純損失) (⑧=①+②-③-④-⑤)	△ 14,215
調整後税引前託送供給関連部門当期純利益に係る法人税等 (⑨)	0
調整後託送供給関連部門当期純利益(又は調整後託送供給関連部門当期純損失) (⑩=⑧-⑨)	△ 14,215
託送供給関連部門事業報酬額 (⑪)	16,695
減少事業報酬額 (⑫)	0
託送供給関連部門の営業外費用(資金調達に限る。) (⑬)	898
当期超過利潤額(又は当期欠損額) (⑭=⑩-⑪+⑫+⑬)	△ 30,012
うち想定原価と実績費用との乖離額	△ 1,078

第2表

超過利潤累積額管理表

事業者名 白子町ガス事業所

令和 2年 4月 1日から
令和 3年 3月 31日まで

(単位:千円)

項目	金額	備考
前期超過利潤累積額(又は前期欠損累積額) (①) (うち前期乖離額累積額) (⑦)	8,837 (+22,353)	
当期超過利潤額(又は当期欠損額) (②) (うち想定原価と実績費用との乖離額) (⑧)	△ 30,012 (△1,078)	
還元額 (③)	0	
当期超過利潤累積額(又は当期欠損累積額) (④=①+②-③) (うち当期乖離額累積額) (⑨=⑦+⑧)	△ 21,175 (+21,275)	
一定水準額 (⑤)	16,395	
一定水準超過額 (⑥=④-⑤)	0	

(注) 一定水準額は、別表第3、2.(3)①口を採用。

第3表

導管投資額明細書(一般ガス導管事業者)

事業者名 白子町ガス事業所

令和 2年 4月 1日から
令和 3年 3月 31日まで

(単位:千円)

項目	当期投資額	備考
高圧導管	0	
中圧導管	0	
計	0	

第4表

内部留保相当額管理表

事業者名 白子町ガス事業所

令和 2年 4月 1日から
令和 3年 3月 31日まで

(単位:千円)

項目	金額	備考
前期末内部留保相当額 (①)	5,654	
当期超過利潤額(又は当期欠損額) (②)	△ 30,012	
還元額 (③)	0	
当期導管投資額(又は当期特定導管投資額) (④)	0	
当期内部留保相当額 (⑤=①+②-③-④)	△ 24,358	還元義務額残高:0

第5表

乖離率計算書

事業者名 白子町ガス事業所

項目	値	備考
想定原価（千円）(①)	422,573	
想定需要量（千m3）(②)	9,235	
想定単価（円/m3）(③=①/②)	45.76	
実績費用（千円）(④)	413,809	
実績需要量（千m3）(⑤)	8,226	
実績単価（円/m3）(⑥=④/⑤)	50.31	
乖離率（%）(⑥/③-1)×100	9.94	

想定原価及び想定需要量は、平成29年4月から令和2年3月までの3年の合計とした。

実績費用及び実績需要量は、平成30年4月から令和3年3月までの3年の合計とした。

（注） 必要に応じ、金額の算定根拠を脚注として記載すること。